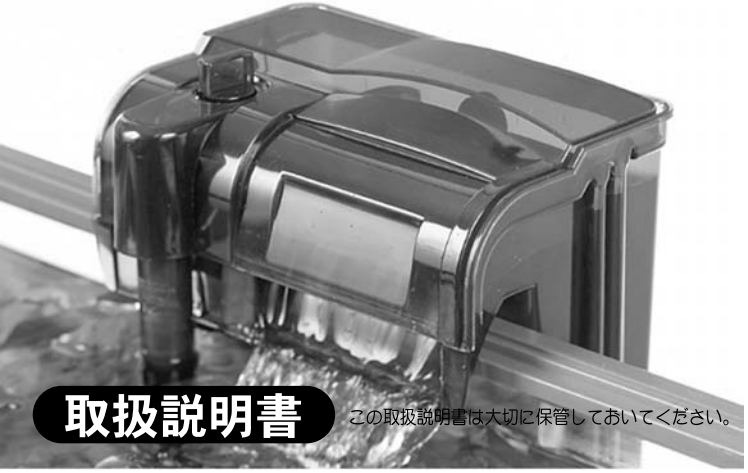
KOTOBUKI

ProFit Filter F3

プロフィットフィルター F3

○大切な飼育魚のためにも、必ず一日一度は、フィルターが正常に作動しているか確認を行ってください。
○本製品をご使用される前に、必ず本書をよくお読みください。



取扱説明書 この取扱説明書は大切に保管しておいてください。

安全にお使いいただくために

必ずお読みください。

⚠警 告

●本製品はプラスチック製です。落とすと割れる場合がありますので、取扱には注意してください。
●電源はAC100V（一般家庭用電源）を守ってください。また、電源はタコ足配線にならないようにしてください。火災や感電事故の原因になります。
●電源プラグをコンセントに差し込むときや、コンセントから抜くときは、ぬれた手で行わないでください。また、コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。火災や感電事故の原因になります。
●電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていなかったり、ほこりなどが積もっていないか定期的に点検してください。放置すると、感電や火災の原因になります。
●電源プラグをコンセントに接続した状態では、絶対に水槽内に手を入れないでください。水槽に手を入れるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電事故の原因になることがあります。
●万一機器から煙が出ていたり、異臭や異音がするなどの異常があるときは、ただちにコンセントから電源プラグを抜いて、ご使用を中止してください。その後、お買い求めになった販売店、または当社までご連絡ください。異常状態でのご使用は、火災や故障の原因になります。
●水槽よりも低い位置の電源コンセントは使用しないでください。
やむを得ず水槽より低い位置でご使用になる場合は、右図のように必ず水滴だまりを設けて、水滴がコンセントに流れ込まないようにしてください。感電や漏電事故の原因になります。

●本製品は屋内で使用する観賞魚用です。それ以外の用途では使用しないでください。また、屋内であっても風呂場や洗面所など湿度の高い場所では使用しないでください。感電や故障の原因になることがあります。
●本書で指示のない箇所の分解や、修理、改造は絶対にしないでください。けがや故障、火災の原因になることがあります。（修理はお買い求めの販売店、または当社にご連絡ください）

安全にお使いいただくために

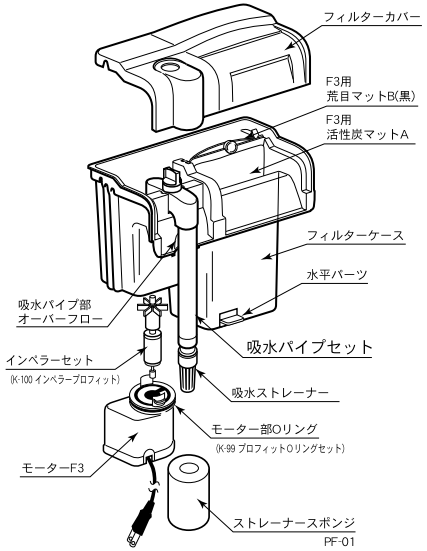
必ずお読みください。

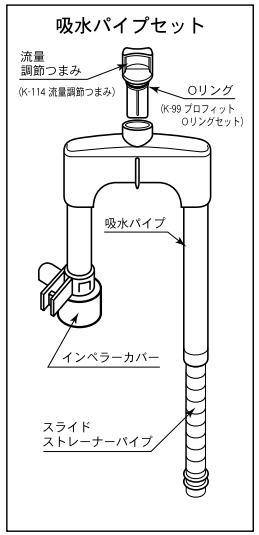
⚠注 意

●電源コードを無理に曲げたり、電源コードの上に重い物をのせたりしないでください。また、電源コードは、出荷時の束ねた状態では使用しないでください。火災や漏電事故の原因になります。
●観賞魚の飼育に適さない汚濁した異常水質の水や、観賞魚用薬品以外の薬品が入った水槽では使用しないでください。故障の原因になります。
●引火性のもの（シンナー、ガソリン、ベンジンなど）の近くでは使用しないでください。爆発や火災の原因になります。
●お手入れの際には、シンナーや洗剤などの薬品を使用しないでください。万一それらが付着したときは、十分に拭き取ってからご使用ください。シンナーや洗剤などは本製品だけでなく、魚や水草にも有害です。
●水槽に海水または人工海水を入れてご使用になる場合は、電源プラグに海水がかからないように注意し、万一塩分が付着しているときは、ただちにきれいに拭き取ってください。塩分が付着した状態で放置すると、火災や漏電事故の原因になります。
●大型魚を飼育する場合は、毎日、取り付け状態が正常か確認して下さい。ストレーナーに魚が当たったりすると、フィルターが外れて、室内を濡らす恐れがあります。
●本製品は40℃以上のお湯の中では使用しないでください。また、ストーブなどの暖房器具の近くでも使用しないでください。機器が変形して、故障の原因になることがあります。
●底砂にあまり細かな砂を使用しますと、ストレーナー部から砂を吸い上げ、モーターインペラー部に砂がつまる場合があります。あまり細かな砂の使用はさけてください。
●大切な飼育魚をトラブルから守るためにも、ストレーナー部等、定期的に掃除してご使用ください。
●初めてご使用になられる際に、まれに油が浮く場合がありますが、生体には無害ですので、そのままご使用ください。
●プロフィットフィルターF3のポンプ流量と、ろ過効率を最大限にいかす構造のため、ご使用中に吸水パイプ部オーバーフロー部分から水がつたうことがあります。

オゾン発生装置や殺菌灯などを使用されるとゴム・樹脂パーツを著しく劣化させ、故障の原因になります。

各部の名称





仕様と性能について

品　名	プロフィットフィルターF3	定格消費電力	6W
循環ポンプ	マグネット式	揚水量 ［1分間あたり］	約7/8 ℓ
電　源	AC 100V　50/60Hz		

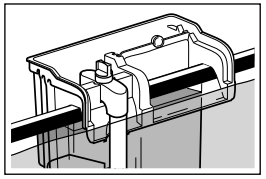
こんなときは

■故障かなと思うまえに、以下のことを確認してみてください。また、故障と思われることでも、正常に機能している場合もあります。

症　状	考えられる原因	対策・処置
吐出量がいつもと比較して少ない。出ない。	●ストレーナースポンジやマットが目詰まりしている。 ●ストレーナーやパイプに汚れが溜まっている。 ●インペラー部に異物が詰まっている。 ●モーターを１年以上使用している。 ●吸水パイプセットが正しくセットされていない。	○掃除、または交換してください。 ○掃除する。 ○掃除する。 ○交換してください。 ○正しくセットする。
モーターが動かない。	●電源プラグがコンセントから抜けている。 ●インペラー部に異物が詰まっている。 ●水位が低すぎる。 ●ストレーナーの下でエアレーションをしている。 ●ストレーナーにゴミが付着している。	○電源プラグを差し込む。 ○異物を取り除く。 ○水槽・フィルターに水を入れる。 ○ストレーナーに空気が入り込まない位置でエアレーションする。 ○掃除する。
モーターから異音がする。	●モーターを１年以上使用している。 ●水位が低すぎる。 ●インペラー部に異物が詰まっている。	○交換してください。 ○水槽に水を入れる。 ○掃除する。
水漏れがする。	●フィルターケース部が破損している。 ●Oリングが正しくセットされていない。	○交換してください。 ○正しくセットする。

停電にご注意

本製品をご使用中に、停電等により通電が一旦停止した場合は、フィルターケース内の水位が下がり、再び通電を開始した際に正常作動出来ません。停電等により通電が一旦停止した場合は、呼び水を行い、電源を入れ直してください。（取付け方（5）～（7）参照）また、大切な飼育魚のためにも、必ず一日一度は、フィルターが正常に作動しているか確認してください。



通電が止るとフィルターケース内の水が水槽の水位と同じ高さになります。

プロフィットフィルターF3保証書

SAMPLE

●お買い上げいただいた日から、淡水でのご使用の場合は１年間を保証期間、海水または人工海水でのご使用の場合は６ヵ月を保証期間とし、この期間内に正常な使用状態において故障、および損傷が発生した場合は、本保証書の記載内容にもとづいて無償修理いたします。なお、製品の割れおよび傷、消耗部品の磨耗は保証の対象外になります。

●保証期間終了後、および保証期間内であっても、以下の場合は保証いたしません。
1. 誤った組み立て、取り付けによる故障、および損傷。
2. ご使用上の不注意、過失による故障、および損傷。
3. 不当な修理や改造による故障、および損傷。
4. 日常の点検、お手入れの不備による故障、および損傷。
5. 砂や異物の吸い込みによる故障、および損傷。
6. 家庭以外（船舶や車両などへの搭載）で使用されたことによる故障、および損傷。
7. 屋外で使用したことによる故障、および損傷。
8. 観賞魚用水槽以外で使用したことによる故障、および損傷。
9. 異常水質による故障、および損傷。
10. オゾン発生装置や殺菌灯などの使用によるゴム・樹脂パーツの劣化、および損傷。
11. 観賞魚用薬品以外の薬品を入れたことによる故障および、損傷。
12. 指定以外の電源（電圧、周波数）による故障、および損傷。
13. 火災、地震、水害、公害、落雷など、その他天災地変による故障、および損傷。
14. 魚類など生物の死亡や病気、および水草の枯れ。
15. 本保証書の提示がない場合。
16. 本保証書にお客様名、お買い上げ日、販売店名の記入がない場合。
17. 本保証書の字句を書き換えられた場合。

●本保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
●保証修理をお受けになるときは、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。
●保証修理をお受けになるときは、本保証書を提示してください。
●保証期間終了後の修理につきましては、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。
●本保証書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in JAPAN.

この保証書は、明示した期間、条件において無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

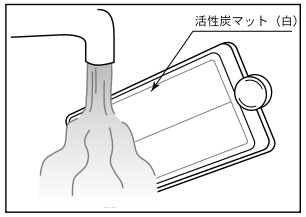
KOTOBUKI 生活ロマンを創造する
コトブキ工芸株式会社
■本　社　〒580-0043　大阪府松原市阿保2丁目122-4
Tel. (072) 333-2208　Fax. (072) 333-0369
本書の記載内容の一部または全部を、無断転載することはかたくお断りします。
All Rights Reserved, Copyright © 2008 Kotobuki Kogei Co., Ltd.
050308①
001090

取 付 け 方

●ご使用の前にフィルターケース等に割れなど破損個所が無いか、必ず確認してください。水漏れの原因になります。

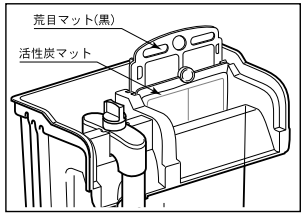
(1) 付属の活性炭マット（白）を水道水で軽くすすぎます。

※フィルターにセットし、ポンプを動かすと、多少黒い水が流れることがありますが、すぐに透明な水になります。



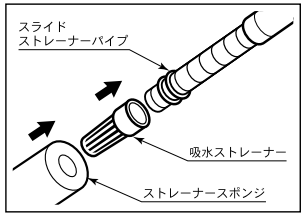
(2) 活性炭マットと荒目マットをフィルターの溝に合わせ、底部までしっかりとセットします。

※活性炭マットと、荒目マットの方向に注意してください。



(3) 吸水ストレーナーをスライドストレーナーパイプに取付け、ストレーナースポンジを取付けます。

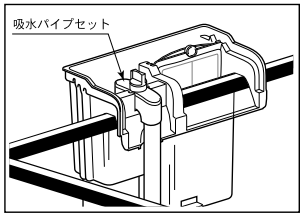
※スライドストレーナーパイプの長さを調節して、吸水ストレーナーの位置を決めてください。吸水ストレーナーの位置は水槽の底(底砂)より約2～3cmの所にセッティングしてください。
※細かい砂利をご使用の場合は、砂利を吸い込みモーターの故障の原因となりますので、必ずストレーナースポンジを取付けてご使用ください。



取 付 け 方

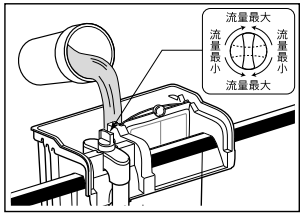
(4) 吸水パイプセットが正しくセットされているか確認し、フィルター本体を水槽フレームもしくは最上部（フレームレス水槽の場合）に、右図のようにケース部分を外側にしてセットします。

※吸水パイプセットの取付けが浮いていたり、歪んでいると正常に作動することが出来ませんので、正しくセットされているか確認してください。



(5) フィルター本体のケース部分に水を十分に入れてください。（呼び水）

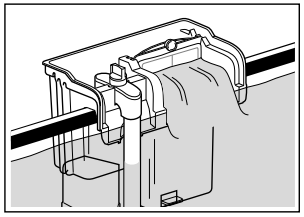
※フィルターを正常に作動させるために必ずおこなってください。



(6) 流量調節つまみを流量が最大になるように回します。

(7) 電源プラグをコンセントに差し込みます。ポンプが回転してストレーナーから水を吸い上げ、フィルターマットでろ過された水が、水槽内へと流れ出します。

●水槽よりも低い位置の電源コンセントは使用しないでください。やむを得ず水槽より低い位置でご使用になる場合は、必ず水滴だまりを設けて、水滴がコンセントに流れ込まないようにしてください。感電や漏電事故の原因になります。

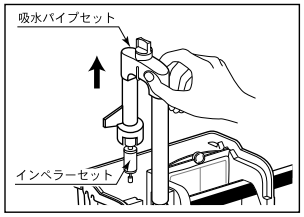


ストレーナー部の掃除

■１ヶ月に１回は、次の手順でお手入れをしてください。

●掃除をするときは、洗剤、シンナー、ベンジン、化学ぞうきん、金属ブラシ等は、絶対に使用しないでください。

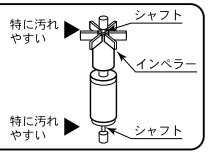
(1) 電源プラグをコンセントから抜いて、フィルターカバーを外し、吸水パイプセットを図のように外します。

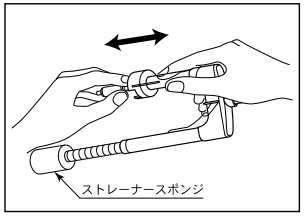


(2) インペラーセットを右図のように外し水洗いします。

重　要

※インペラーやシャフトが汚れていないか、シャフトにゴミ等が絡まっていないか注意してください。

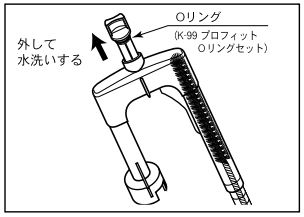




(3) 流量調節つまみと、ストレーナーを外して水洗いし、ストレーナースポンジは、飼育水をバケツなどに汲み取ったものか、カルキを中和した水でもみ洗いします。パイプ部分をパイプブラシ等を使って水洗いします。

(4) 掃除が終わりましたら、もと通りに組み立ててください。

●Oリングは消耗部品です。Oリングが傷んでくると空気を吸い込み、異音や流量低下の原因になりますので早めの交換をお勧めします。

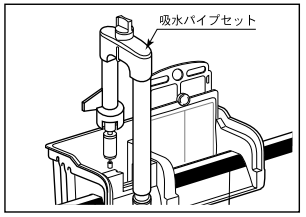


フィルターケースの掃除

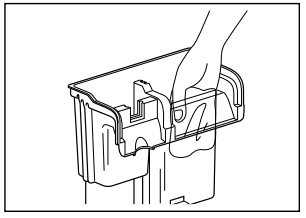
■１ヶ月に１回は、次の手順でお手入れをしてください。

●掃除をするときは、洗剤、シンナー、ベンジン、化学ぞうきん、金属ブラシ等は、絶対に使用しないでください。

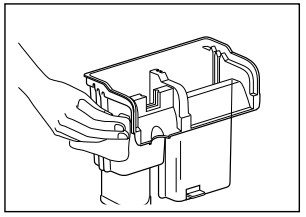
(1) 電源プラグをコンセントから抜いて、フィルターカバーを外し、吸水パイプセットと荒目、活性炭の２種類のマットを外します。



(2) 水をすてて空にしたフィルターケース内側をやわらかいブラシや布等で、水洗いします。



(3) フィルターケースの外側を乾いた布でふきとります。



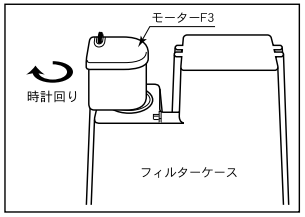
(4) 掃除が終わりましたら、もと通りに組み立ててください。

モーター部の掃除

■１ヶ月に１回は、次の手順でお手入れをしてください。

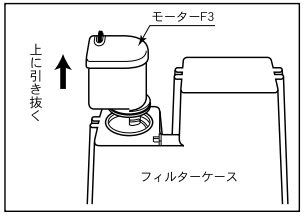
●掃除をするときは、洗剤、シンナー、ベンジン、化学ぞうきん、金属ブラシ等は、絶対に使用しないでください。

(1) 電源プラグをコンセントから抜いて、フィルターカバーを外し、吸水パイプセットと２種類のマットを外します。水を捨てフィルターケース内を空にし、逆さまにして図のように時計回りに90°回します。



※モーター部を取り外される際は、必ず吸水パイプセットを外してから行ってください。吸水パイプセットを付けたままモーターを回すとフィルターケースが破損してしまいます。

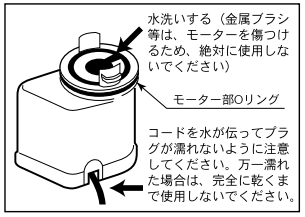
(2) フィルターケースを軽く押さえ、モーターを持ち上げて引き抜きます。



(3) やわらかいブラシや布等で、モーターの内側を水洗いします。

(4) モーターをフィルターケースにもと通りにセットし、フィルターケースに水を入れ、Oリング部から水漏れがないかを確認します。確認が終わりましたら、もと通りに水槽にセットしてください。

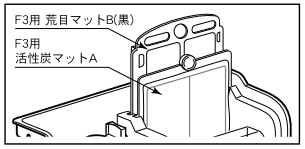
※Oリングは年に一度程度で交換してください。
（k-99 プロフィットOリングセット）



ろ 材 の 交 換

F3用 活性炭マットA

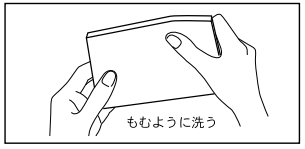
■活性炭マットは、長期間使用しますと活性炭効果が弱くなります。2～3週間に一度は、交換するようにしてください。



F3用 荒目マットB(黒)

■マットをフォルダーから外し、飼育水をバケツなどに汲み取ったものか、カルキを中和した水でもみ洗いしてください。

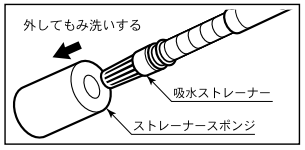
※荒目マットは、もみ洗いして再度使用できますが、目が傷んできますと、ろ過能力がおちてしまいますので、月に一度は交換するようにしてください。



ストレーナースポンジ PF-01

■目詰まりしてくるとフィルターの流量が少なくなることがありますので、2週間に一度は飼育水をバケツなどに汲み取ったものか、カルキを中和した水でもみ洗いしてください。

※汚れがひどくなってきたり、目が傷んできたらフィルターの流量が少なくなりますので、新しいストレーナースポンジと交換してください。



流 量 の 目 安

50/60Hz

水槽サイズ	30～45cm	
流　量	約3.5/4 ℓ	約7/8 ℓ
流量調節つまみ		